

令和6年度 事務事業評価シート（1）

〔令和5年度事務事業〕

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	社会福祉協議会運営補助			事業番号	011-047
担当部署名	健康福祉	局	生活福祉	部	地域共生推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉～Well-being～	施策	(3)市民の参加と協働による地域福祉の充実		
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①包括的な相談支援体制の構築				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		目標値	—	
		寄与するKPI	有	取組	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3		
地域住民のつながり強化、住民自治の推進									
2	関連計画	第4次堺市地域福祉計画							
3	事業開始年度	昭和 27 年度		点検対象年度	令和 7 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市社会福祉法人堺市社会福祉協議会補助金交付要綱							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、堺市社会福祉協議会						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	・協議会が実施する社会福祉を目的とする事業に係る人件費、賃金、報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料及び負担金 ・社会福祉協議会区事務所の設置、運営に係る経費					対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	・社会福祉法人堺市社会福祉協議会の事業運営に要する経費の一部を補助することにより、協議会の業務の円滑な実施の確保等を通じて、市民の自主的な活動がより一層活発に行われるような環境の整備を図り、本市の地域福祉の向上に寄与することを目的とする。 ・各区に事務所を設けることで、区を単位としたより住民に密着した地域福祉活動を展開し、区民の福祉・ボランティア活動の更なる推進を図ることを目的とする。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	・堺市社会福祉協議会の事業に係る人件費及び事務経費、社会福祉協議会区事務所の設置運営に係る経費の一部を補助する。 ※堺市社会福祉協議会が実施する主な事業 ・地域福祉活動の企画立案及び支援 ・校区福祉委員会活動の育成援助 ・ボランティア相談業務 等						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	社会福祉法人堺市社会福祉協議会						
10	公民連携・協働事業							

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標	社会福祉協議会の社会福祉を目的とする事業の円滑な実施							
	当該目標を設定した理由	市民の自主的な活動がより一層活発に行われる環境整備に繋がり、地域福祉の向上に資するため。							
	目標に対する実績	第6次堺市社協地域福祉総合推進計画の推進、子どもから高齢者までの居場所やつながりの構築に向けた取組の推進、生活困窮や社会的孤立などの課題を抱える方への総合相談支援の実施、地域包括ケアの推進等							
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標				
	ボランティア相談業務の対応件数	%	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
			目標値	2,000	2,000	3,000			
			実績値	3,087	4,165				
達成率	154%	208%							
当該指標を選定した理由		ボランティア相談を行い、活動を推進していくことで、互助・共助の仕組みの構築につながるため。							
目標値の設定根拠・算出方法		過去の実績に基づき、目標を設定。							

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	社会福祉協議会運営補助	事業番号	011-047
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	315,662	328,051	347,311	337,704	357,261	
13 財源内訳	国支出金	37,383	37,633	41,294	37,662	
	府支出金			0	0	
	市債			0	0	
	その他 (地域福祉推進基金)	47,032	54,014	41,294	97,662	42,573
	受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0
	一般財源	231,247	236,404	264,723	202,380	272,115
14 人件費 (b)	3,280	3,280	3,240	3,240	3,240	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	318,942	331,331	350,551	340,944	360,501	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源	
								事業費
16 事業費内訳	R5 決算	321,209	185,885		R5 決算			
								R6 予算
	R5 決算	16,495	16,495		R5 決算			
	R5 決算				R5 決算			
	R5 決算				R5 決算			
	R5 決算				R5 決算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和4年度	令和5年度
① ボランティア相談業務の対応件数	人	3,087	4,165
② 上記①にかかる年間経費	千円	27,916	28,549
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	9,043	6,855
備考 (算出についての説明等)		補助金のうち、ボランティア相談業務に係る人件費のみ	

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>社会福祉協議会の事業の中で、ボランティア相談業務は地域福祉の推進、地域の互助、共助の仕組みの構築に大きく貢献をしている。令和5年度については、感染症対策を行ったうえで、ボランティア相談業務を実施。また、活動の周知としては各区HPなどによる啓発を積極的に行ってきた。積極的な啓発活動により令和5年度の相談件数について目標値より大きく相談を受け付けることができている。</p>
----	---

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>令和5年度、堺市社会福祉協議会が実施する社会福祉を目的とする事業に要する経費の一部として、堺市社会福祉協議会職員の人件費や事務費及び堺市社会福祉協議会区事務所の設置運営に要する経費について補助を行った。その結果、下記に記載する堺市社会福祉協議会の業務が円滑に実施され、市民の自主的な活動がより一層行われるような環境の整備が行われ、全市的な福祉活動や区を単位とした地域福祉活動の展開をはじめ、ボランティア活動の更なる推進が図られ、本市の地域福祉の充実につながっている。</p> <p><令和5年度 堺市社会福祉協議会の取組> ①第6次堺市社協地域福祉総合推進計画の推進、②子どもから高齢者までの居場所づくりとつながりづくりの推進、③生活困窮や社会的孤立などの課題を抱える方への総合的な相談支援の実施、④地域包括ケアの推進、⑤区事務所における総合的な地域福祉の推進、⑥市民参加型の権利擁護支援の推進、⑦新たな地域福祉課題への企画・開発機能の強化、⑧社協の組織強化、専門性の向上とコンプライアンスの向上</p>
----	---